

Hear the world

平成 23 年 8 月 8 日
フォナック・ジャパン株式会社

72 カ国のアスリートのより良い聞こえのために

Hear the World がスペシャルオリンピックスを支援

スイス ツーク(2011 年 7 月 27 日) : 7 月 4 日、ギリシャ アテネで開催されたスペシャルオリンピックス夏季世界大会の閉会式が盛大に執り行われました。10 日間以上、アテネに 170 カ国以上の国々より知的発達障がいを持った 7,000 名以上のアスリートが集まり、競技に参加しました。スペシャルオリンピックスの会期中、聴覚を含む健康に関するスクリーニングテストが実施されましたが、全体のアスリートの 22.6%が難聴であることが分かりました。*Hear the World* は総計で 344 台の高性能補聴器を寄付し、補聴器をフィッティングするなどの支援を行いました。



スペシャルオリンピックス(アテネ)開催中に行われたヘルシーヒヤリングプログラムの一環で補聴器をフィッティングしている様子。

スイスの *Hear the World* 財団は 2006 年に補聴器のリーディングカンパニーであるフォナックにより設立され、難聴の方々の QOL(生活の質)の向上、機会均等を促進するために活動しています。このコミットメントの下、*Hear the World* はスペシャルオリンピックスを支援し、全体のアスリートの約 1/4 が難聴であることが分かりました。彼らの多くは補聴器を装着していません。彼らは祖国で補聴器を購入する余裕がなく、医学的、聴覚的な医療を受けるサポート体制がありません。

スペシャルオリンピックスの「ヘルシーヒヤリングプログラム」ではアスリートたちに聴覚検査を行いました。これは「ヘルシーアスリートプログラム」の一環で、全てのアスリートの健康レベルを高める目的で行っています。*Hear the World* はフォナック補聴器を寄付し、彼らの国でその後のケアが受けられるよう調整も行いました。VARTA Microbattery 社(補聴器電池のプロバイダーで、*Hear the World* のパートナー)からは補聴器を使い続けてもらうため、1 年分の電池が提供されました。

ヘルシーヒヤリングプログラムの結果

- 2,658 名のアスリートが聴覚検査を受けました。
- 全アスリートの 22.6%に相当する 600 名のアスリートが難聴と診断されました。
- *Hear the World* は 72 カ国、196 名のアスリートに 344 台のフォナック補聴器を寄付し、彼らの国でその後も聴覚ケアが受けられるように調整を行いました。40 台の補聴器はスペシャルオリンピックスの会場でフィッティングを行い、残りの 304 台については継続的なケアが受けられるようバウチャーを発行しました。

Hear the World の代表アレキサンダー チョッケは以下のように述べています。「私たちは多くのアスリートたちの聞こえや QOL の向上に支援できることを嬉しく思います。スペシャルオリンピックスはスポーツ競技であると同様、知的発達障がい者のための健康に関

Hear the world

する最も大きなプログラムです。このような大きなプログラムで継続的な支援ができたことを誇りに思います。」

世界中のプロジェクトについて

スペシャルオリンピックスへの支援の他、*Hear the World* はケニア、カンボジア、ドミニカ共和国など世界の様々な国で聞こえに関する支援を行っています。支援にご興味がある方は以下の URL をご覧ください。

www.hear-the-world.com/en/the-initiative/the-foundation.html

Hear the World について

Hear the World は世界の難聴者の QOL の向上や機会均等を促進するために設立された財団です。このコミットメントを達成するため、財政資金や補聴器支援など様々なサポートを行っています。難聴のこどもたちに対し、未来の可能性を広げるためのプロジェクトにも注力しています。

www.hear-the-world.com

ヘルシーヒヤリングプログラムについて

ヘルシーヒヤリングプログラムはスペシャルオリンピックスのヘルシーアスリートプログラムの一つです。これは知的発達障がいを持つアスリートの健康レベルを向上させる目的で行われ、視覚、聴覚、口腔、ライフスタイル、全身の状態、スポーツ身体検査などの検査を無償で実施します。知的発達障がい者は他の人と同等、またはそれ以上のケアがされていると間違っ認識されており、標準またはそれ以下のケアしか受けていません。スペシャルオリンピックスは知的発達障がい者の健康問題に対し、より深い関心を持つ必要があることを提唱しています。アメリカのアスリートの場合、全体の 30.8%が聴覚検査に落ち、24.6%が未処置の歯の悪化が見られ、22%は骨密度が低く、15.3%は目の病気を持つと報告されています。

スペシャルオリンピックスについて

スペシャルオリンピックスは、スポーツを通じ知的発達障がい者を応援することにより、彼らの人生をより良くするために設立された国際的な組織です。スペシャルオリンピックスは 1968 年、故ケネディ大統領の妹であるユニス ケネディ シュライバーによって設立され、数百人規模のイベントだったのが、現在は 170 以上の国からおよそ 350 万人のアスリートが参加する大きなイベントになりました。スペシャルオリンピックスは頻繁に開催されるようになり、知的発達障がい者の人生を変えてきました。会期中はスポーツトレーニング、競技などのプログラムが行われ、知的発達障がい者自身が自分たちの可能性を認識したり、身体能力を伸ばしたり、喜びと友情を経験したりする機会を提供しています。

www.specialolympics.org

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-2-4 レキシントン・プラザ西五反田

TEL: 0120-06-4079 (お客様相談窓口: 月～金 9:00～17:30 土日祝休み)

FAX: 0120-23-4080